

# つなぐ

第 6 号

2017年 8月 1日発行  
鳥取県境港市議会



平成29年6月定例会	補正予算	—————	P 2
常任委員会視察報告		—————	P 3
議決結果		—————	P 3
一般質問		—————	P 4

「境港海藻米」田植え体験

# 平成29年 6月定例会 補正予算

6月定例議会は、6月14日から30日までの17日間の会期で開かれ、平成29年度一般会計補正予算・下水道事業費特別会計補正予算など予算関連4議案、人事1議案、境港市公園条例等の一部改正など条例6議案、下水道センター改築更新建設工事の委託に関する基本協定の締結についてなど議決案件3議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。その他、陳情3件が提出され、審議の結果、2件が採択され、1件が不採択となりました。3月議会で継続審査となった陳情2件については審議の結果、2件とも不採択となりました。

議決結果はP3に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧になれます。



## 小規模保育整備事業補助金

小規模保育施設を開設する2事業所へ  
施設整備費を補助する

**7,039万円**



## がん検診等受診 勧奨強化事業

がん検診などの受診率向上のため、  
未受診者へ個別に受診勧奨を行う

**200万円**



## 観光クラウドを活用した 外国人旅行者の周遊促進事業

国の補助事業を活用し、外国人旅行者向けの  
市内周遊情報などのシステムを整備する

**3,000万円**



## 学校業務支援システム 導入事業

小中学校の校内ネットワークへの  
セキュリティ対策を導入する

**311万円**

## 常任委員会 行政視察報告

各常任委員会では、次の日程・内容で視察に行きました。視察の報告書については、市議会ホームページで閲覧できます。

### 【経済厚生常任委員会】 視察日 平成29年5月17日～19日

#### ○視察先と内容

- ・ 埼玉県和光市 「地域包括ケアシステムについて」
- ・ 埼玉県草加市 「認知症検診事業について」
- ・ 千葉県我孫子市 「公契約条例について」
- ・ 茨城県取手市 「公共施設等総合管理計画について」

### 【総務民教常任委員会】 視察日 平成29年5月24日～26日

#### ○視察先と内容

- ・ 北海道千歳市 「千歳市防災学習交流センター『そなえーる』について」
- ・ 北海道苫小牧市 「まちなか再生総合プロジェクト（CAP）事業について」
- ・ 北海道帯広市 「フードバレーとかちについて」

## 平成29年6月定例会 議決結果

### ◆議案（人事）

案 件	議決結果
監査委員の選任について	同 意（全会一致）

### ◆議案

案 件	議決結果
専決処分の承認を求めることについて [平成29年度境港市駐車場費特別会計補正予算（第1号）]	承 認（全会一致）
専決処分の承認を求めることについて [平成29年度境港市土地区画整理費特別会計補正予算（第1号）]	承 認（全会一致）
専決処分の承認を求めることについて [境港市税条例等（一部改正）]	承 認（全会一致）
専決処分の承認を求めることについて [境港市国民健康保険税条例（一部改正）]	承 認（全会一致）
平成29年度境港市一般会計補正予算（第1号）	原案可決（全会一致）
平成29年度境港市下水道事業費特別会計補正予算（第1号）	原案可決（全会一致）
境港市職員の勤務時間、休憩時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
境港市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
境港市公園条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
境港市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
建設工事の委託に関する基本協定の締結について [下水道センター改築更新建設工事]	原案可決（全会一致）
工事請負契約の締結について [境港2号汚水幹線築造工事（15工区）]	原案可決（全会一致）
市道の路線の認定について [外江137号線]	原案可決（全会一致）

### ◆陳情

案 件	議決結果
「沖繩の声に共鳴して地方自治の堅持を日本政府に求める意見書」の採択を求める陳情	不採択（賛成多数）
テロ等組織犯罪準備罪（共謀罪）の創設に反対する陳情	不採択（賛成多数）
北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める陳情	不採択（全会一致）
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の陳情	採択 意見書提出（全会一致）
地方財政の充実・強化を求める陳情	採択 意見書提出（全会一致）

### ◆委員会提出議案

案 件	議決結果
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書の提出について	原案可決（全会一致）
地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	原案可決（全会一致）

### ◆議員提出議案

案 件	議決結果
テロ等組織犯罪準備罪を含む改正組織犯罪処罰法に関しての意見書の提出について	原案可決（賛成多数）

このほか、報告案件が13件ありました。

# 市政を問う

15人が一般質問を行いました。

## 【一口メモ】

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員につき最大1ページとしています。各議員は掲載した以外にも質問していますが、議会だよりの都合上、スペースの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。6月定例会は、すべて各個質問です。

ページ		質問事項	質問議員
5	各個質問	①公共施設の改築更新と維持管理について	築谷 敏雄
5	各個質問	①空の玄関口「米子鬼太郎空港」について	永井 章
6	各個質問	①C2輸送機の事故について ②教職員の多忙化解消の取り組みについて	松本 熙
7	各個質問	①市民交流センターの賑わい創出について ②超高齢化に向けた在宅医療と介護の連携推進について	足田 法行
8	各個質問	①市民の健康寿命の延伸について ②更新時期を迎える防災行政無線の今後について	佐名木知信
9	各個質問	①障害者福祉施策の充実について ②防犯灯の整備について	景山 憲
10	各個質問	①教育行政について ②ヘルプマーク・ヘルプカード普及について	田口 俊介
11	各個質問	①体育施設環境の整備について ②生涯スポーツの振興について	平松 謙治
12	各個質問	①監視カメラの活用について ②消防団について	浜田 佳尚
13	各個質問	①島根原発1号機の廃炉と2号機再稼働について	定岡 敏行
13	各個質問	①市民の命と健康を守る国民健康保険制度、医療費助成制度について	安田 共子
14	各個質問	①「就学援助」における「新入学児童生徒学用品費」について ②児童クラブについて ③骨髄ドナー登録推進について	柊 康弘
15	各個質問	①明治維新150年を迎えるにあたっての施策について ②平成29年度における海外展開施策について	森岡 俊夫
16	各個質問	①境港の海の玄関「竹内団地」について ②下水道雨水幹線の整備について	荒井 秀行
17	各個質問	①当市のゴミ処理問題について ②「市長と語る会」について	米村 一三

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

# 集会所の維持管理運営について

市長

## 助成制度や集会所の整理統合など検討したい

【築谷】集会所の維持管理運営で、市所有の集会所と自治会所有の集会所との格差があるため、助成制度の緩和ができませんか。



自民クラブ 築谷 敏雄 議員

【市長】市所有・自治会所有の集会所の維持管理あるいは行政からの助成制度について差があることは承知しているが、特に渡地区には集会所が多くあり、自治会所有の集会所が多いくずれも老朽化してきている。また、これから下水道接続の負担も新たに生じてくる。一度、助成制度を受ければ5年間は再適用しない取り決めがあるが、公



自治会所有の集会所

共下水道の整備促進という観点から、この点については市で少し検討をしてみてもどうかと思う。もう一つの大きな点は多くの施設が老朽化しており、これをできるならば整理統合という形で少しまとめられるよう、検討を深めていきたいと考える。そのときになったら地元とも協議を行いたいと考えている。

# 地域資源を活かした旅行商品企画を

市長

## 開発された体験型メニューをPRしている

【永井】観光客の二次交通について、どのような課題を持って取り組んでいるか。



自民クラブ 永井 章 議員



米子鬼太郎空港

【市長】米子空港利用者利便向上協議会で、利用者の受け入れ環境整備計画を策定し、現状と課題、対応方針などを検討している。

国際線到着口に二次交通案内表示板を設置し、日本語を含む5言語でバスや電車の乗車場所や発車時刻などの情報提供を行い、外国語通訳システム付きタクシーの導入もはかられており、二次交通について、さらに利

便性が向上するよう検討を進める。

【永井】地域資源を活かした旅行商品企画が必要ではないか。

【市長】釣りと食事がセットになった商品や、漁港見学ツアーなどが、現在「体験型」のメニューが、民間事業者において開発されており、こういった商品を鳥取県観光連盟などの関係機関とともにPRしている。

# C2輸送機の安全と通報手段整備を

市長

## 4項目の安全対策とホットラインの検討



無所属  
松本 照 議員

【松本】C2輸送機の滑走路逸脱事故の連絡は何時頃、どのような方法で報告が入ったか。  
また、輸送機配備後の住民の安全確保に、どのように対処

【市長】午前7時40分頃、基地涉外室から宿直室に電話連絡があった。申し入れは、「速やかな調査と原因究明」「再発防止の安全対策の徹底」「それら調査・対策を講じるまでの運用試験の自粛」「地元への丁寧な説明」を求めた。  
【松本】さまざまない。県や市と通報マニュアルがあるか。  
【建設部長】県でも



C2輸送機逸脱事故の状況

【松本】試作機段階でトラブルがあったことは事実。今後の配備は。  
【建設部長】計画は、29年度に2機、30年度に3機で一応8機。それ以降2機が配備され10機と聞いている。  
【松本】飛行直下では住民が生活をしているため、深刻な問題である。

# 教職員の多忙化解消の現状は

教育長

## 学校業務支援システム導入で多忙化解消

【松本】文科省が小学校3割、中学校6割が厚労省の「過労死ライン」に達すると発表。教職員の多忙化解消の現状は。



教職員が教育活動に専念できる適切な職場に向けて

【教育長】文科省の実態調査のとおり、本市の勤務実態でも超過勤務の状況がある。各校長に出退勤時刻の把握、勤務時間の適正管理、事務などの削減、効率化の業務改善を指示した。来年度より学校業務支援システムを導入し、スムーズな事務処理が可能となり、教職員の負担軽減が期待できる。支援システムにより他県では1日に約1時間の事務の効率化がはかられた。

【松本】県立学校ではタイムカードを導入している。なぜ義務教育学校では導入しないのか。  
【教育長】施設の問題もあり、義務教育学校では導入されていない。

# 市民交流センター 運営の民間導入は

教育長

## 関係者の意見を聞き 検討する

【足田】型にはまった管理運営から脱却し、情報収集を目的としたサウンディング型市場調査方法が

【教育長】関係団体、市民の方、学識経験者などの意見を聞き、民間導入などについては検討していかなければいけないと思っている。

【教育長】提案を含めて、どういう運営計画を策定するのかも一度考えてみたい。

ある。この調査方法から幅広く企画提案を募り、かつ、対話を通じて民間のノウハウを活かした提案やアイデアなどの把握ができ、運営計画策定での重要な基礎資料となるが、どう考えるか。

【足田】市民交流センター（仮称）は複合施設なので、ソフト面でもハード面でも今までのような形では運営は難しい。これからの時代、市



公明党 足田 法行 議員



境港市市民交流センター（仮称）完成予想図

# 在宅医療へのICTの活用は

市長

## 課題解決のための在宅医療体制づくりをする

【足田】在宅医療には24時間訪問介護ステーションの充実をはかる必要がある。



在宅医療（訪問診療）

国は在宅医療でのICTの活用を考え、一部民間での導入がはかられている。本市でのICTの活用に向けた支援の考えは。

【市長】在宅での医療の提供、在宅での看護の提供、在宅での介護の提供がしっかり連携しなければならぬ。まずは、関係機関が協議し課題を洗い出して、一つ一つ解決する。そのための医療・介護を連携させていく体制づくりが必要である。その上で、ICTなどの技術を使ったサービスを効率的・効果的にやっていく順序になる。今、在宅医療・介護の連携を模索しているところである。将来、そういった方向を視野に入れて、その体制をきっちり作り上げていきたい。

# 総合的な健康づくりの行動計画策定を

市長

## 他市の事例調査・研究を行い検討を進める

【佐名木】健康寿命の延伸は、超高齢社会到来に向けた各自治体の最重要課題である。「社会保障費の抑制」に大きくかわ



自民クラブ 佐名木 知信 議員

わる。市民の健康づくり全般における本市独自の行動計画、例えば、「健康シティ境港プラン」を策定し、将来に向けた推進体制を早急に構築すべきでは。

【市長】平成30年度中に策定予定の「自死対策計画」や未策定の「食育推進計画」も含めた総合的な行動計画の必要性を感じている。

【市長】規則正しい食生活の大切さに関する講話、食に関する体験型学習会や「フィッシュキッチン」など、子どもの頃からの取り組みが重要と考え、さまざまな食育活動を実施している。

【市長】規則正しい食生活の大切さに関する講話、食に関する体験型学習会や「フィッシュキッチン」など、子どもの頃からの取り組みが重要と考え、さまざまな食育活動を実施している。



子どもクッキング

# 更新時期を迎える防災行政無線の今後

市長

## 災害時の信頼性が高いデジタル化を基本に

【佐名木】デジタル方式の置き換えを他の方式も含めて検討した柏崎市の例は、デジタル方式、携帯IP通信方式、コミュニティFM方式の3つを、機能面やコスト面から比較検討し、結論として、機能面での評価の高さと調達コストの差で、コミュニティFM

M方式を採用されたという経緯がある。本市も各方式の具体的な比較検討を行い、その検討結果を開示することで、市民に理解を求める必要があるのでは。

【市長】防災行政無線の更新に向け、今年度策定する計画では、多くの自治体で導入し、災害時の確実な運用で信頼性が

高い防災行政無線のデジタル化を基本に考えている。しかし、近年コミュニティFM放送方式など防災行政無線以外の防災情報伝達システムを導入する動きもあるため、計画策定に合わせて、情報収集を行いたいと考える。計画は市民に公表する。



地域FM局緊急放送ラジオ



# 障がい者雇用の 拡大を

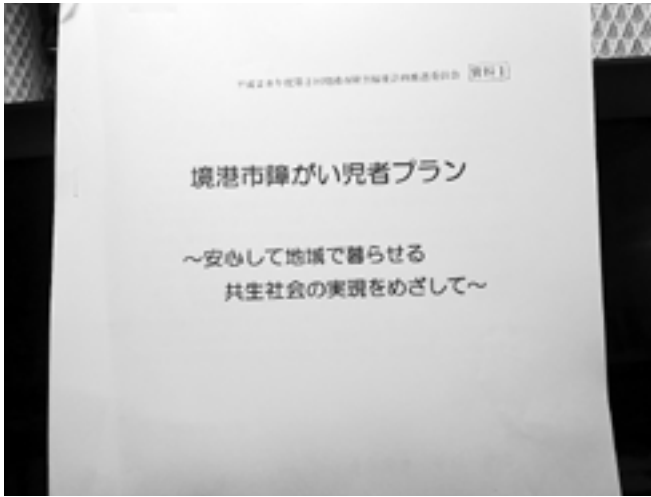
市長

配属先、業務内容を検討し  
雇用に努めたい



会派 きょうどう  
景山 憲 議員

【景山】本市の障がい者に関する施策は、平成27年3月に作成された境港市障がい児者プランに沿って事業が進められてきたが、プラン



障害者福祉施策の充実を

全体での事業成果の評価は。また、障がい者の法定雇用率が自治体でも2.6%に拡大される。精神障がいの方も対象になる。自治体の責務として、今後どのような方針でのぞむのかうかがう。

文化活動への環境づくりなどが進んだ一方で、施設入所の方が地域生活に移行されたり、福祉施設での就労から一般企業への就労はまだ少ない状況。障がい者雇用を促進していくため、自治体が率先して採用を行い、配属先、業務内容を検討しながら雇用に努めたい。

# 通学路へ防犯灯の整備を

市長

各学校と相談の上  
検討したい

【景山】高校生などが市中央部の市道を自転車通勤しているが、ほとんど防犯灯がない。特に冬場では日没も早く、早い時間帯から真暗になっている。こうした道路には防犯灯の設置が必要と考える。電源が確保できるところは電源で、



防犯灯のない農道

確保ができない道路沿いなどではソーラー発電を備えた防犯灯の設置をモデル的にでも考えるべきと思うが見解をうかがう。

【市長】第二中学校において、防犯灯が設置されていない農道を通学路として一部利用していることなども承知している。市内各中学校や高等学校と相談の上、農道などへの防犯灯についても、検討してみたいと思っている。

# 就学援助要綱改訂で本市の対応は？

教育長

準要保護世帯についても充実を検討したい

【教育長】 要保護児童生徒に対する入学準備金については、今年度は要綱改訂後と同額を入学前の3月に支給しており、来年度についても同様に支給する。準要

費の単価の倍増と小学校入学前に支給ができることを明記した通知を出したが、本市の対応は。また、準要保護児童生徒についても平成30年度から実施できるように準備が必要と考えるが見解を。

【教育長】 認定基準の引き上げについては考えていない。

保護児童生徒については、要保護児童生徒の支給単価に準じた単価での支給を検討したいと考えており、入学前に支給できるように準備を進めていきたい。



ランドセルの費用も入学前に支給金額も充実

【田口】 文科省はこのたび、要保護児童生徒援助費補助金要綱の改定を行い、新入学児童生徒学用品



公明党 田口 俊介 議員

# こころのバリアフリーの実現を

市長

県とともに普及啓発の取り組みを進めていく

【田口】 ヘルプカードは障がいのある人が携帯し、災害時などに緊急連絡先や必要な支援内容を周囲に伝えるためのもので、東京都を契機に全国の自治体で発行

されている。また政府はヘルプマークを案内用図記号を規定する国内規格に追加する方針を公表。安倍首相もヘルプマーク・カードについて一層の普及と理解をはかる考えを示した。さらに、鳥取県の平井知事も「あいサポート条例」の制定にあわせ、ヘルプマーク活用の考えを示した。本市でもヘルプマーク・カード

の導入と普及啓発の取り組みの推進を提案するが見解を。

【市長】 ヘルプマーク・カードについては障がい者への支援ツールとして有効なものと考えている。市としても県と協調しながら普及啓発の取り組みを進めていきたい。



全国に広がるヘルプマークとカード

# より長く良好な環境となる運用を！

教育長

利用方法を利用者と探っていきたい



会派 きょうどう 平松 謙治 議員

【平松】体育施設をより長く良好な環境に保つための管理運用をうかがう。  
スポーツ広場のサッカーゴール前の芝生が剥けている。練習と試合で「コー



スポーツ広場 ゴール前の芝生

ルの位置を変え、芝への負担を軽減させるなどの方法がある。利用者も管理する側も、より管理運用しやすい、対策と仕組み作りを望む。  
【教育長】利用者と話をし、必要に応じた見直しをしたい。  
【平松】第二市民体育館の床にキズがある。今後、照明機材などの改修と合わせ、床の改修を望む。  
【教育長】現場を見

て、対応を決め、改修も考えてみたい。  
【平松】床のキズは、ハンドボールゴール移動時に発生していると推測する。改修を機に軽量の物へ変更し、移動しやすいよう台車を整備するなどの対策を望む。  
【教育長】床の劣化が器具によるものであれば、器具を放置できない。そういったところも含めて現場を見たい。

# 生涯スポーツのための備品整備を！

教育長

利用実態を把握し市として整備更新を行う

【平松】生涯スポーツ振興のため、小学校や公民館などにある体育備品の更新で、教育委員会では、バレーボールなどの授業で使用しない物は、更新しない考え方であったが、一部で更新された。これらの備品の多くは、自治会や市民からの寄付であったが、今後の基本的な更新の



さまざまな方法で配備された卓球台（中浜公民館）

考え方と具体的な更新の予定は。  
【教育長】小中学校の備品については、教育制度上必要な物はもとより、社会人の団体が使う物も、実態把握した上で必要に応じて更新する。卓球台は、市民体育館に新しいものを購入し、市民体育館で使用していたものを地区体育館、公

民館で利用してほしい。  
【平松】卓球台は、市民体育館の余剰な物を含め、関係者と協議の上、市域全体として再配置を行ってほしい。また、子ども公民館に整備されたダンスなどで利用する鏡も各公民館の意見を聴き、整備に向け対応してほしい。

# 子どもの安全のため 監視カメラ設置を

教育長

警察との協議の中で  
設置の可能性もある



会派 きょうどう  
浜田 佳尚 議員

【浜田】現在、不法投棄対策を目的に移動式監視カメラを利用しているが、不審者情報があった地域や、通学路などへ設置するため、新たに

子どもたちの安全のための移動式監視カメラの導入の考えは。【教育長】現在、公民館による下校時の放送や、地域ボランティアの協力による「見守り隊」により安全安心な通学に努めている。不審者情報があった地域には見守りパトロールの強化を警察に依頼するなどの対策をはかっていきたい。



市内の不法投棄対策として活用されている移動式防犯カメラ

り、早期の問題解決につながる。また、あらゆる方法で「子どもたちを守る」といった姿勢そのものが防犯の効果があると考ええる。【教育長】警察との協議の中で、監視カメラの有効性についてアドバイスがあれば、設置の可能性もある。

【浜田】消防庁では、消防団員を雇用する事業所の消防団活動へのいっそうの協力を得るために、平成18年度より、消防団活動に協力している事業所に対して「消防団協力事業所表示制度」を構築し、市町村などにその導入推進をはかっている。

# 消防団協力事業所 表示制度要綱制定を

市長

優遇措置も含めた  
要綱制定に向け検討したい

る。境港市の「消防団協力事業所表示制度」の要綱の制定状況は。【市長】現在、要綱は制定していないが、消防団分団長会議で制度の導入について意見を聞いた上で対応したい。



操法大会にて日頃の訓練の成果を発揮する消防団員

な優遇措置を設けている。要綱の制定を行う際には、優遇措置の設置も含めた検討を。【市長】消防団は市民の安心安全のために重要な組織である。協力事業所に対してさまざまな優遇措置を設けることも含めた要綱の制定について検討したい。

# 再稼働反対 核燃料サイクル撤退を

市長

国の基本政策であり  
その方向で考えたい



日本共産党境港市議団  
定岡 敏行 議員

【定岡】島根原発1号機の廃炉は歓迎だが、「核燃料サイクル」が前提となっている。使用済み核燃料から抽出されるプ



島根原子力発電所  
(手前の建屋が2号機、その右が1号機)

ルトニウムは核兵器材料で保有は禁じられ、つくられた燃料消費のためには原発再稼働しなければならぬ「悪魔のサイクル」だ。世界は撤退している。

【市長】「核燃料サイクル」は国の基本政策。その方向で考えたい。  
【定岡】福島第一原発事故の被災地では、いまなお避難生活が続く。広域避難計画の実効性もない。核のゴミの処理技術も未完成で、最終処分場もない。安全、安心な原発ゼロ社会へ、島根原発2号機の再稼働に反対を。  
【市長】新規規制基準に合格した場合には、市議会や市民の意見を聴き総合的に判断したい。

# 国保都道府県化で 保険税どうなる？

市長

保険税率が高くなることが  
懸念される



日本共産党境港市議団  
安田 共子 議員

【安田】来年度から始まる国保制度の都道府県化で、県への納付金、本市の保険料水準はどうなるか。

【市長】県は、市町村から徴収する納付

金額を試算している。算定システムの不備など問題があり、試算結果を説明できる状況にない。市は、県が定める標準保険率をもとに保険料率を決める。医療費水準が高い本市では、保険税率が高くなる懸念される。県に激変緩和措置など適切な対応を要望していきたい。

【安田】市民へ情報提供してほしい。  
【市民生活部長】保



国保制度改革後の財政運営イメージ  
(鳥取県HPより)

保険料率は国保運営協議会で審議する。市民への示し方については検討したい。  
【安田】受診が遅れて、命を落とすことのないよう、保険証交付は郵送にできないか。  
【市民生活部長】制度改革の一環で、国保事務の標準化も検討している。保険証の簡易書留による郵送についても、統一する話も出ているので検討していきたい。

# 入学前にランドセルを買えるように



会派 きょうどう 柘 康弘 議員

教育長

## 入学前に支給できるよう準備を進める

【柘】文部科学省は就学援助の「新入学児童生徒学用品費」を小学校入学前に支給できるよう制度改正を行ったが本市の対応は。

【教育長】文部科学省の通知の趣旨を踏まえ必要な援助が入学前に支給できるよう準備を進める。

【柘】支給時期を3月と言わず2月・1月と早めることはできないか。

【教育長】3月以前の支給については議論しており、確実に早くなると約束はできないが早い時期に支給したい。

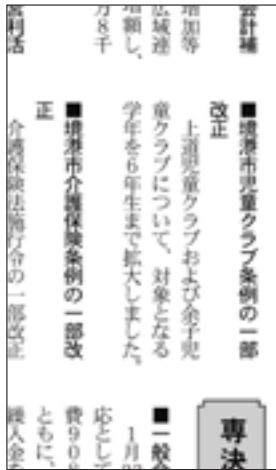
# 児童クラブ保護者への説明を

教育長

## 説明が足りなかったと反省している

【柘】条例改正により対象が広がった児童クラブの現状は。

【教育長】3年生以下



平成29年4月市報掲載記事

下の児童を優先して受け入れているので4年生以上の受け入れができていない。

【柘】そのことについて保護者の方は理解されておられるのか心配するところだが説明はどの様にされているのか。

【教育長】指摘の通り保護者への説明が足りないところがあったと反省している。ホームページなどを使って、もう一度しっかりとしたアウンスを行いたい。

# 骨髄ドナー登録の推進を

市長

## 広く市民へドナー登録を呼びかけたい

【柘】骨髄ドナー登録の推進のため、広く市民へ広報してほしい。

【市長】ドナー登録

をいかに増やすかが大きな要素になると思う。広く市民の皆さんにドナー登録の呼びかけを行いたい。

【柘】ドナーを増やすためにも提供ドナーへの助成制度を導入してほしい。

【市長】現在のところ助成制度の創設は考えていないが、この制度の効果などについて先進地の松江市などを参考に調査・検討をしていきたい。



質問翌日の市ホームページ

# 明治維新150年 顕彰事業を！

教育長

歴史専門家による  
講演会などを検討する



会派 きょうどう  
森岡 俊夫 議員

【森岡】来年、明治維新150年を迎えるにあたって、佐善元立ら郷土の偉人たちの顕彰事業を行うてはどうか。

【教育長】鳥取県の事業などを活用し、専門家による講演会など検討したい。

【森岡】顕彰には専

門的知見を持った学芸員の配置が必要ではないか。



因藩二十士を題材とした歴史小説

【市長】郷土の偉人の足跡を伝えることは非常に重要と認識している。県とも協議しながら考える。

【森岡】本市のまちづくりが明治維新150年を機に郷土の誇り高い歴史を掘り起こすことで、大きく展開していくことを期待する。

## 海外展開施策の取り組みについて

市長

ロシア、香港を重点に  
販路拡大を展開する

【森岡】平成29年度におけるロシア沿海地方と市内企業のビジネスマッチングをどのように展開するのか。

【市長】ロシア側の連携組織とリサイクル分野や水産関係のビジネスマッチングがあるか聞いています。

【森岡】来年は平昌



ロシア・韓国を結ぶDBSクルーズフェリー

オリンピックが開催される。国内観戦客へのDBSクルーズ利用促進策、利用客やオリンピック会場での観光PRをどのように展開するか。

【市長】DBSクルーズのニーズは高まる。個人客向けにインターネットによる情報発信を強化する。

【森岡】本市産品の市場としても有力な香港への販路拡大を期待する。

【森岡】市内企業の意向をはかるには市が深く関与していくことが重要。本当のビジネスにつながる展開を期待する。

# 海岸通りの賑わいづくりを

市長

財政状況を考慮すると時期尚早である



【荒井】竹内団地は西日本のゲートウェイとして着実に整備が進んでいる。その玄関の竹内団地をどのように位置づけ、その出入り口である

【市長】竹内団地は、国内外の物流や人流の拠点であるとともに、賑わいを創出し、魅力あるエリアをめざす。今後については、県が中心になり、「賑わいづくり検討会」で検討。竹内西緑地は、景観に配慮するなど適切な管理を働きかけたい。

【荒井】弓ヶ浜サイクリングロードを延長し、夢みなとタワーから海岸通りを



弓ヶ浜サイクリングロード（工事中）

竹内西緑地をどのように活用するのか。

【市長】竹内団地は、通り弥生緑地まで魚ロードを整備し、「海の駅」「道の駅」を設置する案についての見解は。

【市長】弓ヶ浜サイクリングロードは、平成31年度中に完成予定。今のところ、コース延長を要望する必要は感じていない。「海の駅」「道の駅」について、本市は当面大型のハード整備が続き、財政状況を考慮すると、時期尚早である。

# 下水道雨水幹線の才仏川整備は？

市長

整備の必要な幹線は全体で9カ所あり難しい

【荒井】下水道の整備がほぼ終わっている地区で、雨水排水幹線の整備をしなければならぬとあげている川はいくつあるか。



境港総合高校前の才仏川

の4カ所である。未整備地区では、5カ所、水路の暗渠化で米川がある。

【荒井】過去の自治会協議も踏まえ、才仏川の改修計画は。

【市長】平成24年「才仏川沿い道路の拡幅要望」があり、概略設計を実施した。総事業費3億円。当面は、事業の実施は困

難と考える。

【荒井】JR境線の東側の高松町から福定町の沼地は、土地利用計画を見直し、排水計画の見直しを。

【市長】湿田を畑に転換する事は土地所有者が行う。土地利用計画の変更は必要ないと考える。



# 可燃ゴミ処理の民間委託検討を！

市長

行政設置施設での広域処理が基本と考える



可燃ゴミ処理を米子市に委託した本市の清掃センター

【米村】昨年度から、可燃ゴミの処理を米子市に委託している。委託したことにより、処理施設の新設や維持補修費用が発生しなくなり、大きなメリットがあった



会派 きょうどう 米村 一三 議員

たとは思いますが、米子市への搬入費用が発生する。将来の課題として、処理料などを考慮して民間への委託の検討を開始しておく必要があるのではないかと。【市長】かつて、西部広域圏で処理施設の新設計画があったが、米子市に引き受けてもらうことで、その事業費が不要になった。本市での処理を続けるには、清

掃センターの建て替えが必要であったが、委託することで、これらの事業費が大きく節減できた。西部圏域の市町村では、可燃ゴミ処理広域化計画に沿って連携してゴミ処理を行っている。一般廃棄物の処理は、経済性のみではなく、長期的安定的に処理することが重要である。

# 市長と語る会の進め方の検討を！

市長

市民との意見交換の場を拡大したい

【米村】今年も市内7地区で「市長と語る会」が開催される。360人の市民の参加があったと集計されている。主催が自治連合会とはなっているが、日程が確定すれば市報による開催案内をしても良いのではないかと。また、市政報告の時間が長く、市長との意見交

換の時間が少ないとの声がある。時間配分などの進め方の改善が必要では。【市長】市長と語る会」のお知らせについて、今後は、市報にも掲載し、多くの市民に参加してもらえるよう取り組んでいく。

意見交換の時間については、市から指定しているものではない。質疑があれば、できるだけ対応したいと考えている。私との対話の時間が少ないとの声は、直接聞いてはいないが、職員からは話の長いと聞いている。来年からは少し整理をして、住民の皆さんと対話する時間を長くできるようにしたいと思う。

地区	日にち	開始時間	場 所
上道	4月21日(金)	午後7時半～	上道公民館
廣	4月26日(水)	午後7時～	廣 公民館
中浜	4月28日(金)	午後7時半～	中浜公民館
余子	5月16日(火)	午後7時半～	余子公民館
廣	5月18日(木)	午後7時～	廣 公民館
飯道	5月22日(月)	午後7時半～	飯道公民館
外江	5月26日(金)	午後7時半～	外江公民館

◆主な会議の内容  
・市長による市政概要の説明  
・市政に対する意見・質問

「市長と語る会」の日程



# 表紙・裏表紙の写真を募集します！

議会だより編集部では、より市民のみなさんと相互に交流できる紙面作りをめざし、議会だより「つなぐ」に掲載する「表紙・裏表紙の写真」を募集しています。  
写真の応募については下記をご覧ください。

## 1 テーマ

「境港市内で撮影した写真」または、「境港市に関係のある写真」

## 2 応募資格

市内在住、在勤・在校の方

## 3 応募できる写真

被写体となった人物などに応募（掲載）の許可が得られたもの。他人の著作権、肖像権を侵害したような行為が行われた場合におけるトラブル等には一切責任を負いかねます。

## 4 応募方法

氏名、住所、電話番号、写真のタイトル、撮影場所、コメントを記入し、画像データを添付のうえ、議会事務局宛てにメールで送ってください。

お手数ですが、メール到着確認のため、メール送信後、議会事務局宛てにお電話をいただきますようお願いいたします。

宛先 境港市議会事務局  
メールアドレス gikai@city.sakaiminato.lg.jp  
電話番号 0859-47-1097

## 5 写真の選定

写真の選定は議会だより編集部で行います。

## 6 その他

写真に関しては編集の都合上、トリミング処理などの加工を行う場合があります。

著作権は作者本人に帰属しますが、採用された写真は市議会のホームページなどに掲載させていただく場合もあります。

## 『市民と議会の懇談会』開催

### ◎とき・ところ【地区別】

とき	ところ	時間
8月1日(火)	渡公民館	開場 19:00 開会 19:30 閉会 21:00 (予定)
	境公民館	
8月2日(水)	上道公民館	
	余子公民館	
8月4日(金)	誠道公民館	
	中浜公民館集会所	
8月7日(月)	外江公民館	

### ◎とき・ところ【日曜日】

とき	ところ	時間
8月6日(日)	中央公民館(全市)	開場 10:00
		開会 10:30
		閉会 12:00 (予定)

多くの方のみなさんのお越しをお待ちしております。

### あしがき

議会では「市民参加」と「開かれた議会」への取り組みとして、市民と議会の懇談会や各種団体などの懇談会を行っており、懇談会などで得た多様な市民の意見について、議会および議員の責務として取り組んでいます。また、議会では、通年議会や予算常任委員会・決算特別委員会の審査方法について、各分科会を組織し検討を重ねているところです。予算常任委員会化については、来年の3月議会から施行予定です。  
このように、議会の活性化や議員一人一人の資質を高めるため、日々研鑽を積んでいます。議場においてそれぞれの議員が市民の声を代弁し、市長・執行部に対して質疑や提言を行っています。ぜひ、市民のみなさんも議場にきて、議会を体感してみませんか。  
(築谷)

### 【発行責任者】

議長 岡空 研二  
【議会だより編集部】  
部長 浜田 佳尚  
副部長 築谷 敏雄

足田 法行  
安田 共子